

平成 26 年度 佐渡市道徳部 活動報告

部長 三浦 美和（河原田小）

1 研究方針

授業研究会を行い、学習指導要領の考え方を日々の実践や教育課程にどう反映させていくのかについて研修を深める。

2 研究の実際

(1) 指導案検討会

- ① 日 時 8月21日
- ② 会 場 八幡小学校
- ③ 授業者 八幡小学校 小柳 由紀子 教諭

9月に実施予定の授業研究会の指導案検討が行われた。指導案検討では、実際の資料をもとに活発な意見交換がなされた。

(2) 授業研究会

- ① 日 時 9月17日
- ② 会 場 八幡小学校
- ③ 指導者 金泉小学校長 土田 暢也 様
- ④ 授業者 八幡小学校 小柳 由紀子 教諭（2学年）
- ⑤ 主題名 「たかしさんの黄色いズボン」内容項目1-(3) 善悪の判断・勇気
関連2-(2) 思いやり

資料は、加害者、被害者、観衆、傍観者のいじめの四層構造を扱ったものである。傍観者の立場であった主人公が、被害者であるたかしさんの心情を想像し、勇気を出してやめるように言ったこと、自分の気持ちをみんなに伝えようと思ったことなどから、人を差別することなく、公正・公平に接することの大切さを考えさせる内容であった。

授業では資料を2時間扱いにし、時間をかけて登場人物の心情を考えさせた。また、役割演技では教師が加害者の役になり、児童の言葉に切り返すことで本音を引き出すようにさせ、児童は葛藤しながらも、自分の言葉で気持ちを伝えることができた。



3 成果と課題



今年度の研修を通して、資料の分割提示（1主題2時間扱い）の仕方について学ぶことができた。

また、児童の姿から役割演技のさせ方とその有効性についての研修もつむことができた。

更に指導者の先生から、道徳を点（1つの実践）で終わらせずに、線（他教科、領域）でつなぐ工夫の大切さについてもご指導いただいた。

今年度の学びを生かし、更に道徳授業の改善を目指していきたい。